

令和3年 死亡災害発生状況一覧表

宮崎労働局
令和3年12月31日現在

番号	災害発生月	事故の型	起因物	業種	性別	年齢	経験期間	災害の概要
1	1月	倒壊、崩壊	荷姿の物	道路貨物運送業	男	40代	1ヶ月	アルミバン車を使用し、被災者はドライバーと2名で配送作業を行っていた。積荷（化粧板を段ボールで包装した荷（185cm×93cm×3cm、重量19.3kg）×20口、重量386kg）が倒れないよう、被災者が荷台で押さえた状態で走行していたが、配達先に到着してドライバーが荷台のシャッターを開けたところ、積荷と荷台の隙間に倒れている被災者を発見した。
2	2月	飛来、落下	地山、岩石	土木工事業	男	60代	27年	林道の復旧工事において、地山の一部が崩落し、下方でロープ高所作業により法面の浮石等の除去を行っていた被災者2名に落下した。被災者1名が死亡、1名が負傷した。
3	2月	墜落、転落	荷姿の物	道路貨物運送業	男	60代	3ヶ月	バルク車（飼料運搬車）のドライバーが飼料倉庫に入ったところ、床に倒れている被災者を発見した。被災者が倒れていた周辺にはフレコンバックが1段から2段積まれており、後頭部左側打撲による脳障害により被災者は死亡したことから、フレコンバック上で作業又は移動していた際に落下したものと推定される。
4	5月	激突され	立木等	林業	男	70代	25年	杉の主伐現場において、被災者を含む作業員4名でスイングヤードによる集材作業等を行い、被災者は荷掛けを行っていた。被災者が荷掛けの待ち時間にチェーンソーを使用して杉（胸高直径約24cm、樹高約16.9m）を伐倒したところ、伐倒木が近くのかかり木の上へ倒れて退避中の被災者の方向へ滑り、被災者に元口が激突し、さらに付近の倒木との間に胸部を挟まれ死亡した。
5	5月	墜落、転落	足場	建築工事業	男	60代	23年	鉄筋コンクリート造建築物の改修工事において、建築物内に設けられた柵足場上で天井部分の建築部材等の解体及び廃材の搬出作業を行っていたところ、被災者は柵足場の床に開けてあった開口部（廃材を地上に投げ落とすために床付き布枠2枚を取り外してできたもの。0.84m×1.80m）から約13m下のコンクリート地盤に墜落し、死亡した。
6	5月	激突され	その他の環境等	畜産業	男	30代	15年	自然交配させるため、種牛1頭と母牛9頭を牛舎の同じ柵内（4.4m×16mの鉄柵）に入れていたところ、柵内の種牛の近くで倒れている被災者が発見された。
7	5月	交通事故	トラック	道路貨物運送業	男	40代	2年	被災者は3トトラックを運転し、宮崎市から日南市へ向かうために県道28号線を走行中、午前4時30分頃に対向車線の乗用車と正面衝突した。
8	7月	飛来、落下	立木等	林業	男	50代	39年	皆伐現場において、伐木作業に従事していた被災者が、伐根（杉A）の横で根返りを起こして倒れている杉B（樹高約12m、胸高直径約10cm）の下敷きになった状態で発見された。杉Aと杉Bはつるで繋がっていた。
9	7月	墜落、転落	その他の用具	ビルメンテナンス業	男	50代	8年	複合施設の窓の清掃作業において、被災者は建物の地上5階上部（高さ約39m）にある鉄骨にメインロープ（長さ約50m）を二つ折りにして緊結後、メインロープに取り付けたブランコに乗り降下した。その後、ドスンと音がしたため、同僚が地上を見たところ、ブランコとともに被災者が落下していた。
10	8月	はさまれ、巻き込まれ	トラック	自動車小売業	男	60代	48年	被災者は10トトラックの点検整備を行うため、エア式トラックジャッキを用いて車両前方及び助手席側後方の車体を上げ、車体シャーシ部に数本の支え棒を入れてから車体下部に潜り込んでいたところ、車体がジャッキ支点から滑動して落下し、後輪トルクロッド部に胸部を挟まれた。
11	9月	墜落、転落	移動式クレーン	機械修理業	男	60代	5ヶ月	移動式クレーン（つり上げ荷重50t）の不具合の確認作業において、被災者は同僚ら3名が作業を行っているのを近くの地上から見ていた。同僚1名が移動式クレーンの左後部に上り、油圧計を取り付ける準備をしていたところ、後ろから「ドスン」と音がしたため、振り返ると移動式クレーンの左側後輪の傍に被災者が倒れていた。被災者は同僚に近づいたため等、何らかの理由で移動式クレーンに上ったところ、車体上から墜落したものと推定される。
12	10月	はさまれ、巻き込まれ	高所作業車	その他の建設業	男	40代	10年	製鋼工場内のベルトコンベア架台（トラス構造）の補修工事において、被災者は高所作業車（最大能力22m）のパケットに搭乗し、パケット操作を行いながら架台フレームの塗装作業を行っていた。同僚が地上で片付け作業を行っていたが、被災者の作業位置から「ガシャン」と音がしたため確認したところ、被災者がパケットの手すりや架台フレームの間に胸部を挟まれていた。
13	11月	墜落、転落	締固め用機械	土木工事業	男	50代	30年	被災者は、ローラー（締固め用機械）を前進で運転中、運転ミス等により深さ約3.5m（法長369cm）の調整池にローラーごと墜落し、運転席から投げ出され死亡した。調整池には水がほとんど溜まっていなかった。